



泗水小だより

学校教育目標

「故郷を愛しみ 自分の力を信じ
仲間と協力して目標達成のために切磋琢磨する子どもの育成」

泗水小学校
学校だより No.3
文責 西野浩史
5月29日(金)

運動会の応援ありがとうございました



週間天気予報ではしばらく雨の予報が続いていたため、運動会が土曜日に開催できるか心配をしていましたが、当日は気持ちの良い晴れの天気で、無事に令和8年度泗水小学校運動会を開催することができました。

プログラム1番の応援合戦に始まり、徒走やリレー、団体競技に表現運動。短い期間ではありましたが、各学年が運動会に向けて練習してきた成果を、多くの観覧の皆様の前で精いっぱい発揮してくれました。団体競技では逆転劇があったり、同点優勝があったりして、ドラマもたくさん生まれました。

また、プログラム中盤には、昨年度から復活した「新・泗水音頭」を全校児童と職員、保護者や地域の皆様が一つになって踊りました。本校教育目標にある「故郷を愛しみ」は、自分の住む地域の自然や伝統を守っていきこうとする気持ちから生まれるものだと思います。そんな学校の目標を具現化した一つだと感じました。

今年度、新たに種目とした団対抗リレーは、走る児童も応援する児童も一体となる姿がありました。そして最後の5、6年生の表現は伝統の竹体操に新たな息吹を吹き込んだアレンジで、高学年の逞しさ、頼もしさを感じることができました。

運動会をとおして、一番うれしかったのは児童が大きになげがなく終わることができたこと、そして、どの児童にもその児童なりの活躍の場面が見られたことです。競技の場だけでなく、応援の場であったり、係の場であったり、その活躍をお互いが認め合うことで「自分の力を信じ」ることができ、「仲間と協力」する心地よさを味わえると思います。

運動会はゴールではありません。一人ひとりのよさを次は教室で、家庭で、そして地域で発揮して、さらなる成長につながっていくことを期待したいと思います。来賓の皆様、地域の皆様、PTA役員の皆様をはじめ保護者の皆様、暑い中での応援、そしてサポート本当にありがとうございました。児童の次なる成長を見守っていただけますと幸いです。